

鹿児島市公共下水道事業基本構想

平成15年9月26日

鹿児島市水道局

もくじ

第1章	鹿児島市公共下水道事業基本構想策定の目的	-----	1
第2章	鹿児島市公共下水道事業の沿革	-----	3
	1 鹿児島市公共下水道事業の整備の推移		
	2 下水の排除方式		
第3章	現状と課題	-----	6
	1 下水道の整備状況		
	2 下水道事業を取り巻く社会情勢		
	3 災害対策		
	4 水環境		
	5 地球環境		
	6 下水道資源リサイクル		
	7 下水道施設		
	8 下水道施設の維持管理		
	9 経営		
第4章	下水道計画の基本事項	-----	21
	1 計画区域		
	2 目標年度		
	3 下水道計画人口		
	4 計画汚水量		
第5章	基本構想の体系	-----	22
第6章	構想の推進と施策の実現に向けて	-----	40

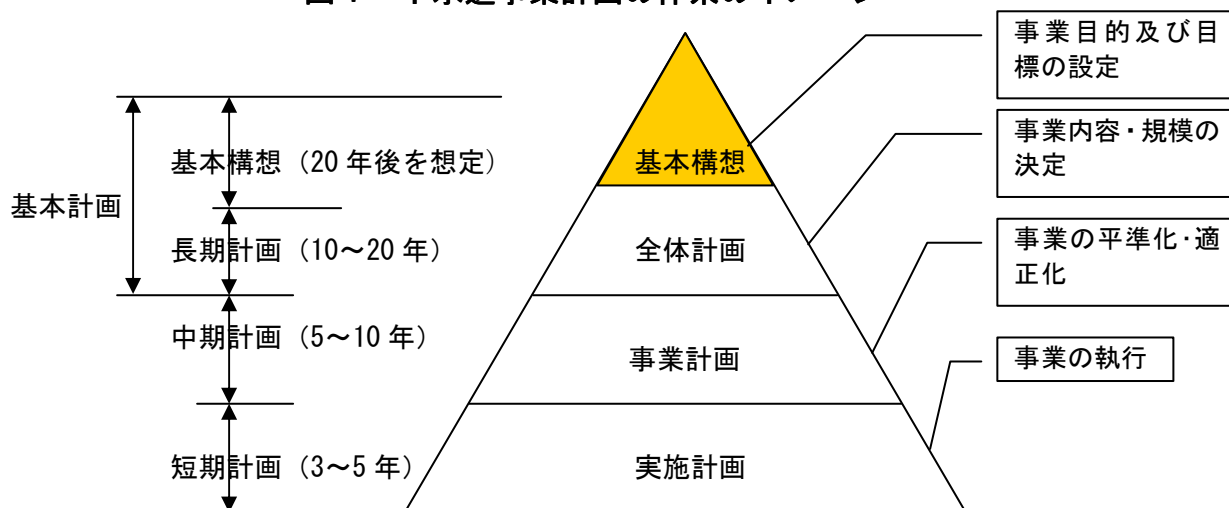
第1章 鹿児島市公共下水道事業基本構想策定の目的

本市公共下水道事業は、その上位計画として、下水道法に基づき県により策定された「鹿児島湾奥流域別下水道整備総合計画」があり、下水道の整備に関する基本方針や下水道により整備すべき区域などが定められています。また、関連計画としては、鹿児島県の「21世紀新かごしま総合計画」「鹿児島県下水道等整備構想」、鹿児島市の「第四次鹿児島市総合計画」「鹿児島市都市マスタープラン」「鹿児島市環境基本計画」などがあります。これらの上位・関連計画と整合を図る中で、生活環境の改善、公共用水域の水質保全を目的として市街化区域において公共下水道の整備を推進し、普及促進に努めてきました。

一方、近年の厳しい社会・経済状況、少子高齢化の進行、情報公開による透明性の確保など、下水道事業を取り巻く状況も大きく変化しており、また、健全な水循環・良好な水環境の創出、環境負荷の少ない循環型社会の形成など下水道に求められる役割も多様化してきています。

このような中、本市の公共下水道事業計画である「鹿児島市公共下水道事業第9次変更計画」（認可計画）が平成16年度に最終年度を迎えることから、次期認可計画の策定に先立って、これまで以上に本市の公共下水道事業の整備及び管理の効率化を図り、市民から信頼され、より安定した事業運営を行っていくため、今後の目指すべき方向性やその実現に必要な施策などを示した基本構想を策定するものであります。なお、一般的な下水道事業計画の体系のイメージについて図1に示します。

図1 下水道事業計画の体系のイメージ



本市の下水道事業計画と、これに関する計画の体系は以下のようになっています。

図2 下水道事業に関する計画の体系

